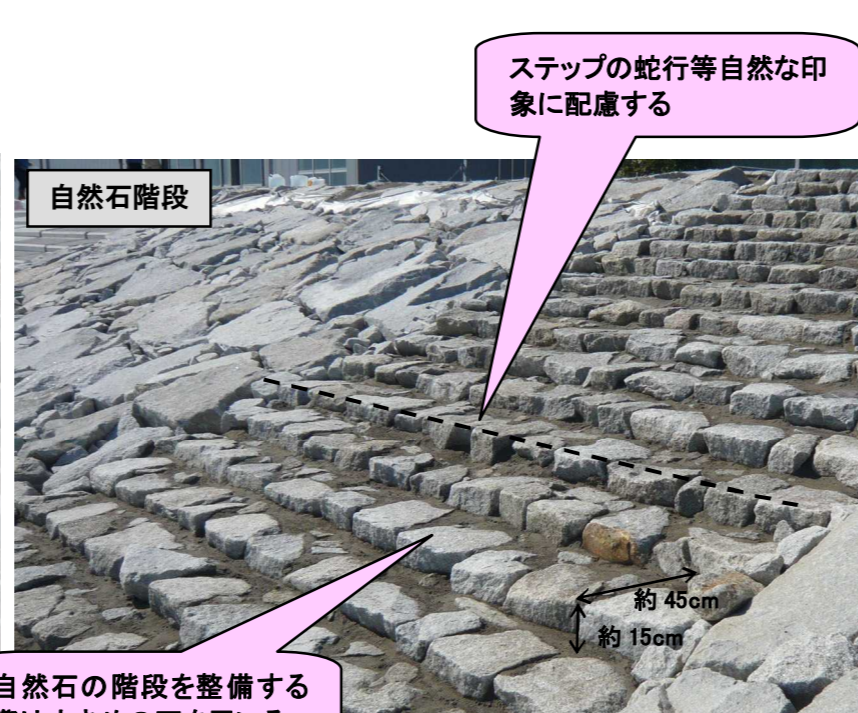
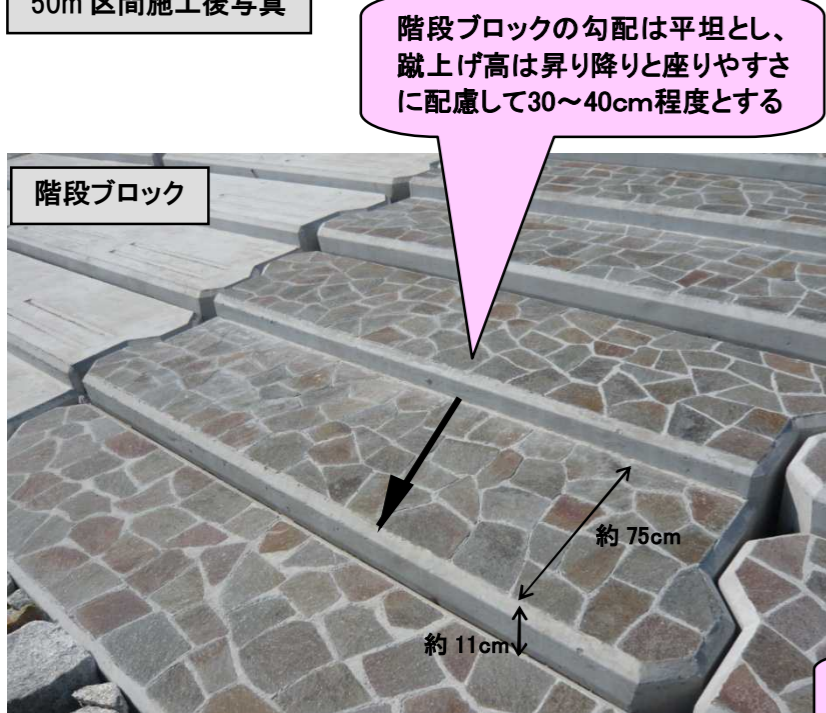


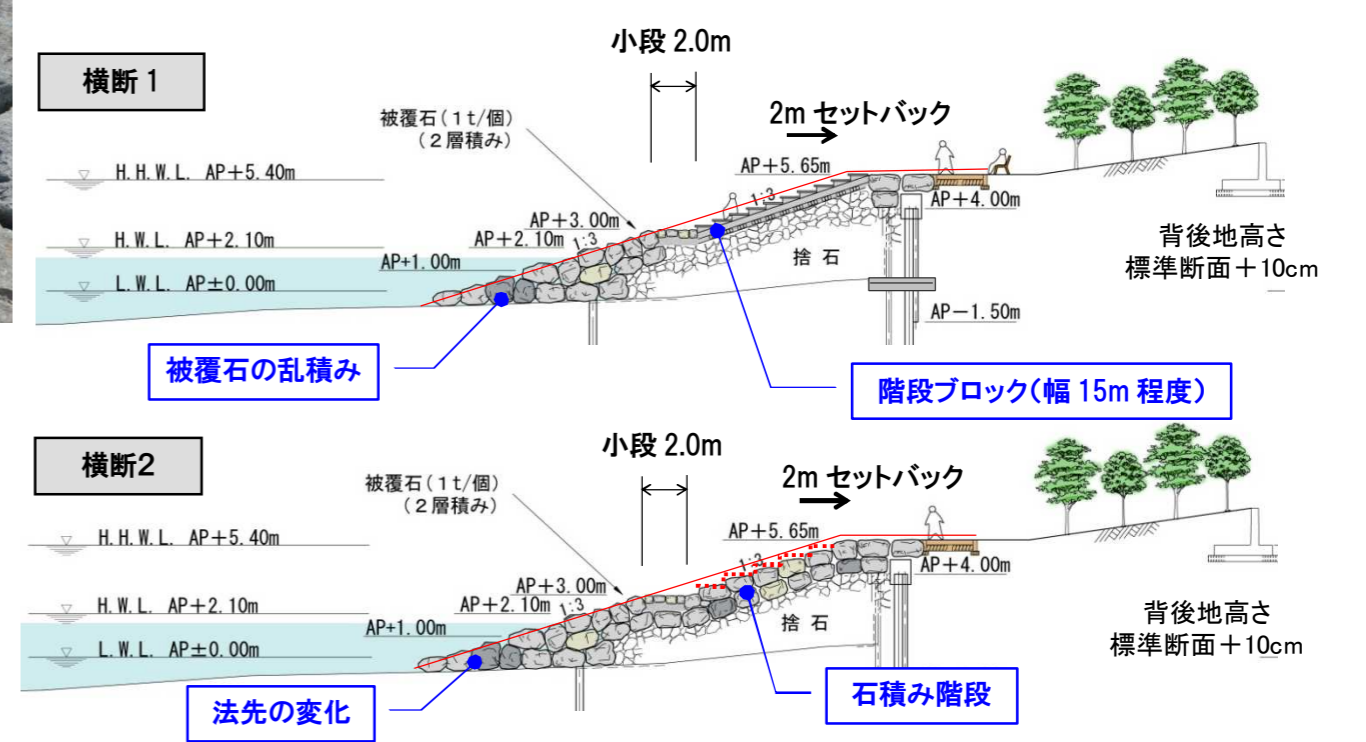
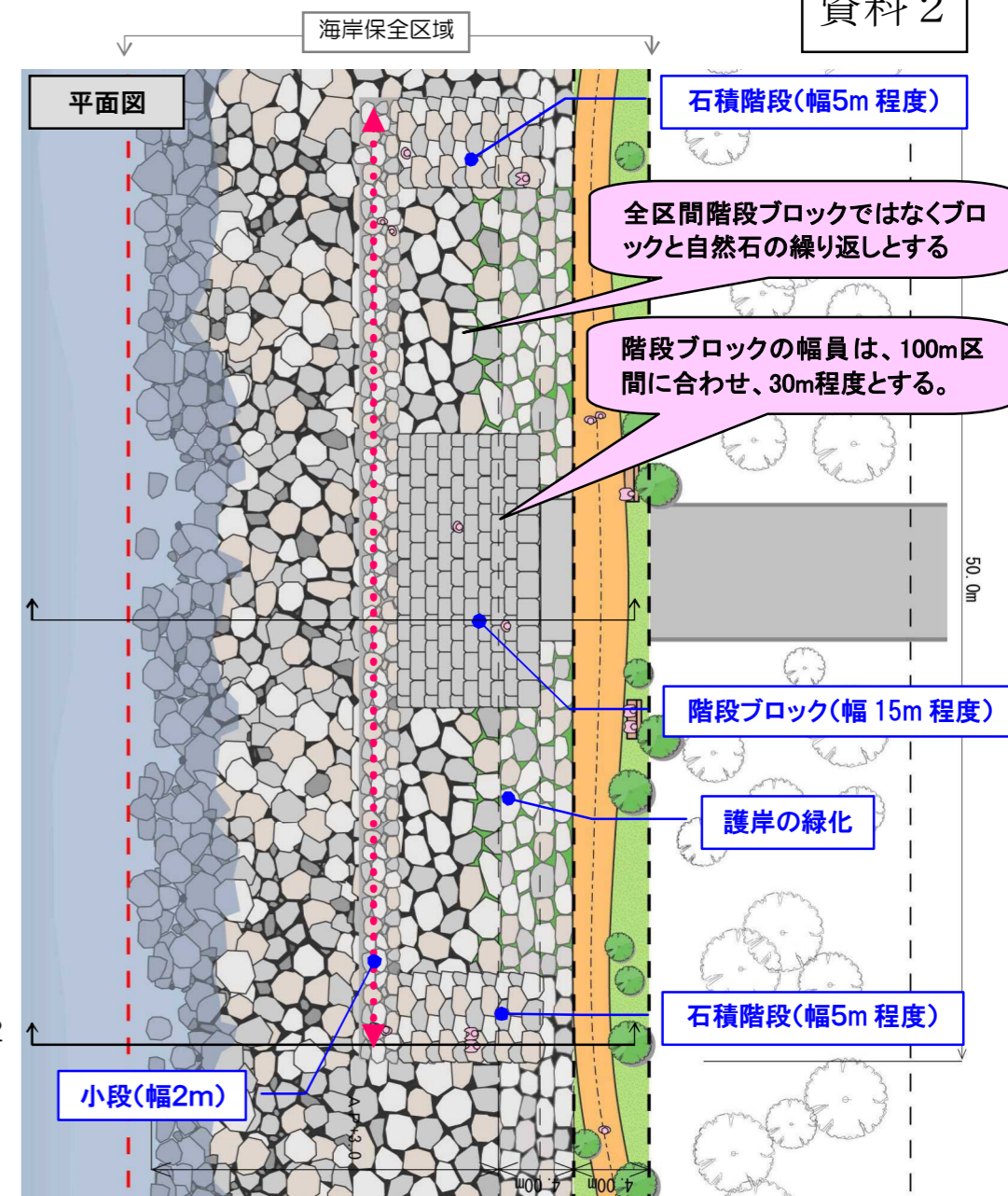
■塩浜2丁目護岸のバリエーション構造について（第1期地区）

P.1~3は第35回（11.11.22）委員会提示資料

50m 区間施工後写真

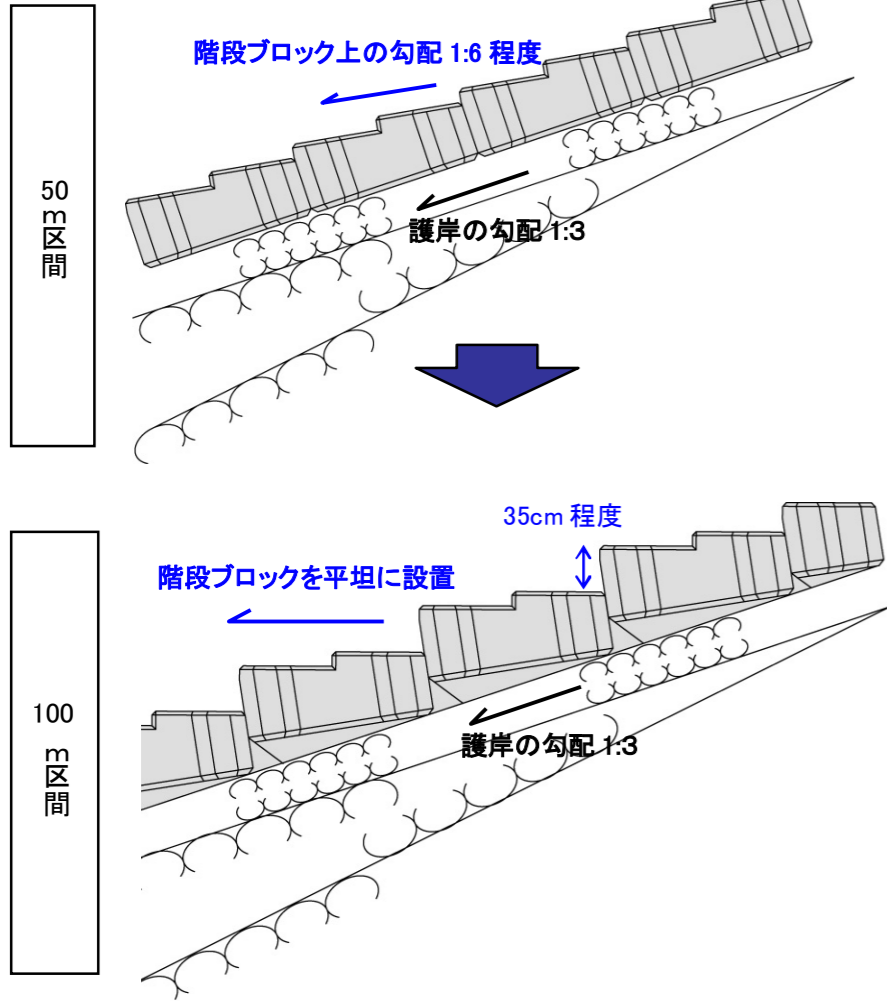


・法先の石は人が水際に近づきにくいよう配置する（小段前面の安全性が確保されるまでの措置）

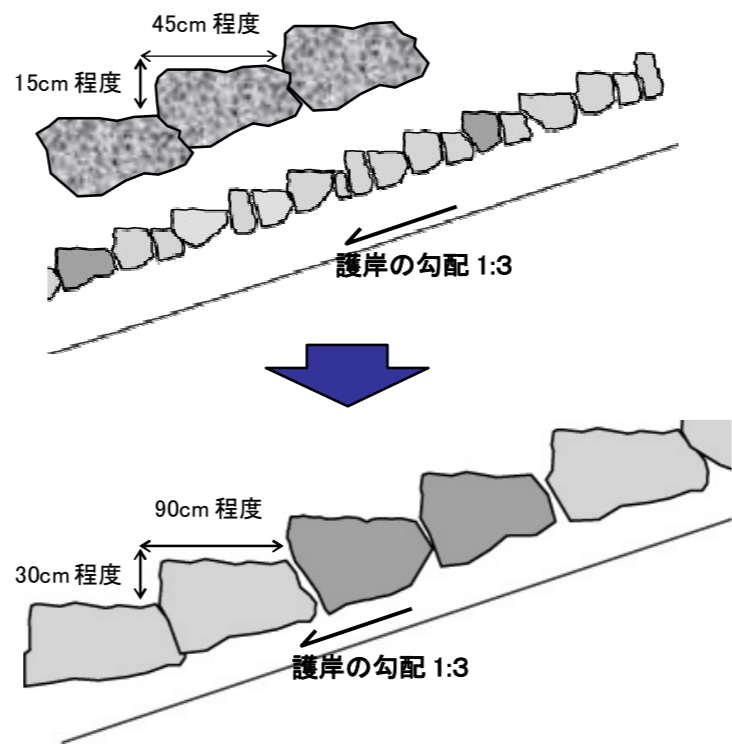


階段詳細図

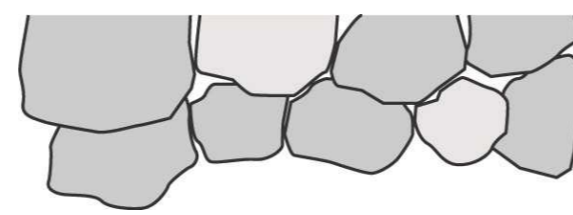
階段ブロック



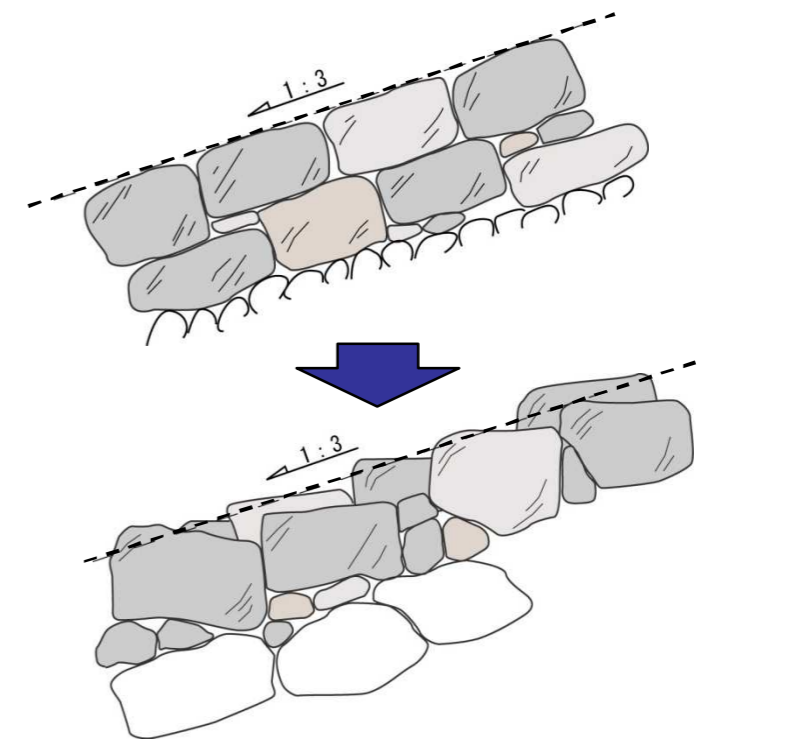
石積み階段



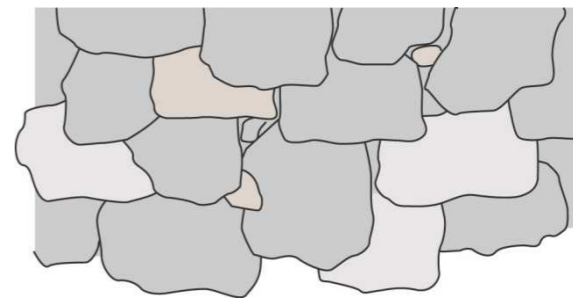
平面イメージ(自然な凹凸の形状)



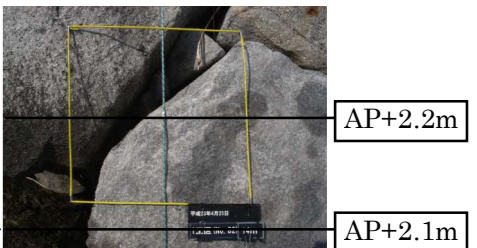
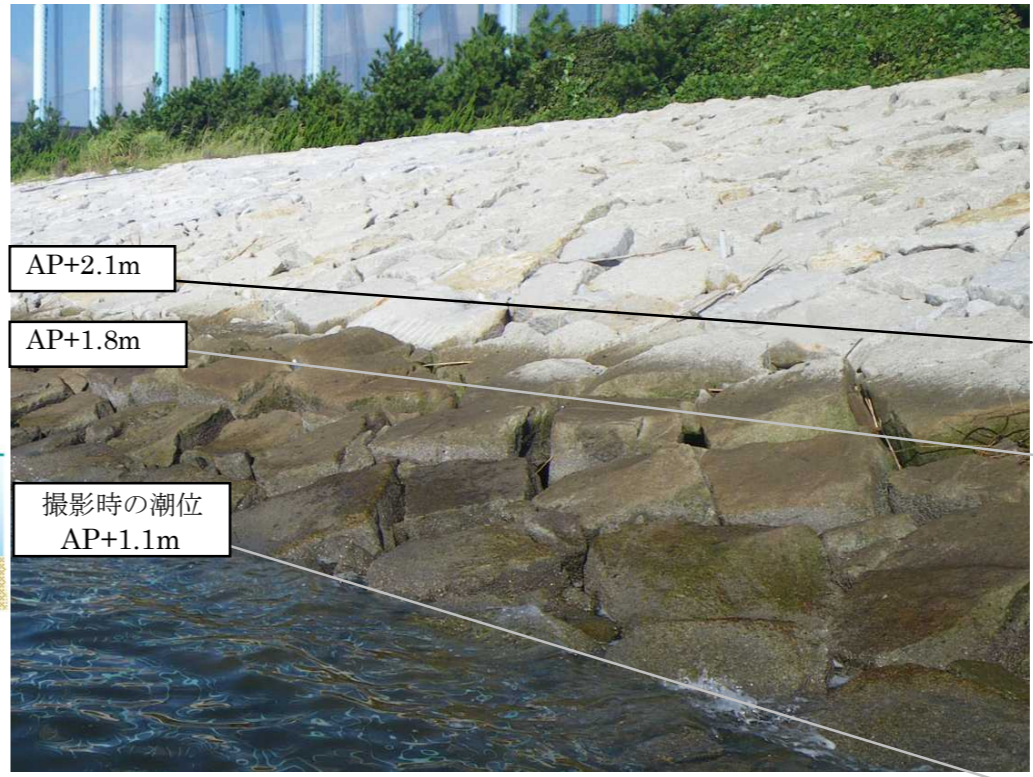
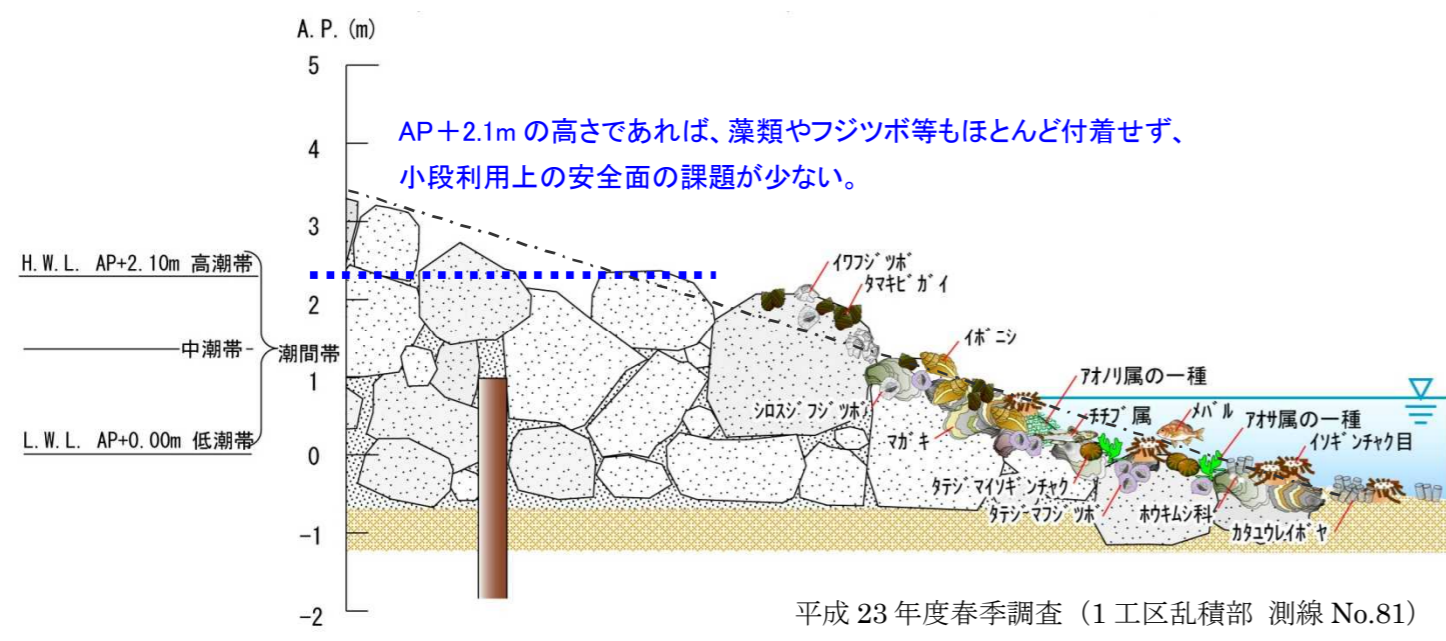
標準断面図(一般部)



平面イメージ



小段高 AP+2.1m の安全性



石の表面には藻類やフジツボ等はほとんど付着していない

■ 護岸バリエーション整備イメージ (100m区間)

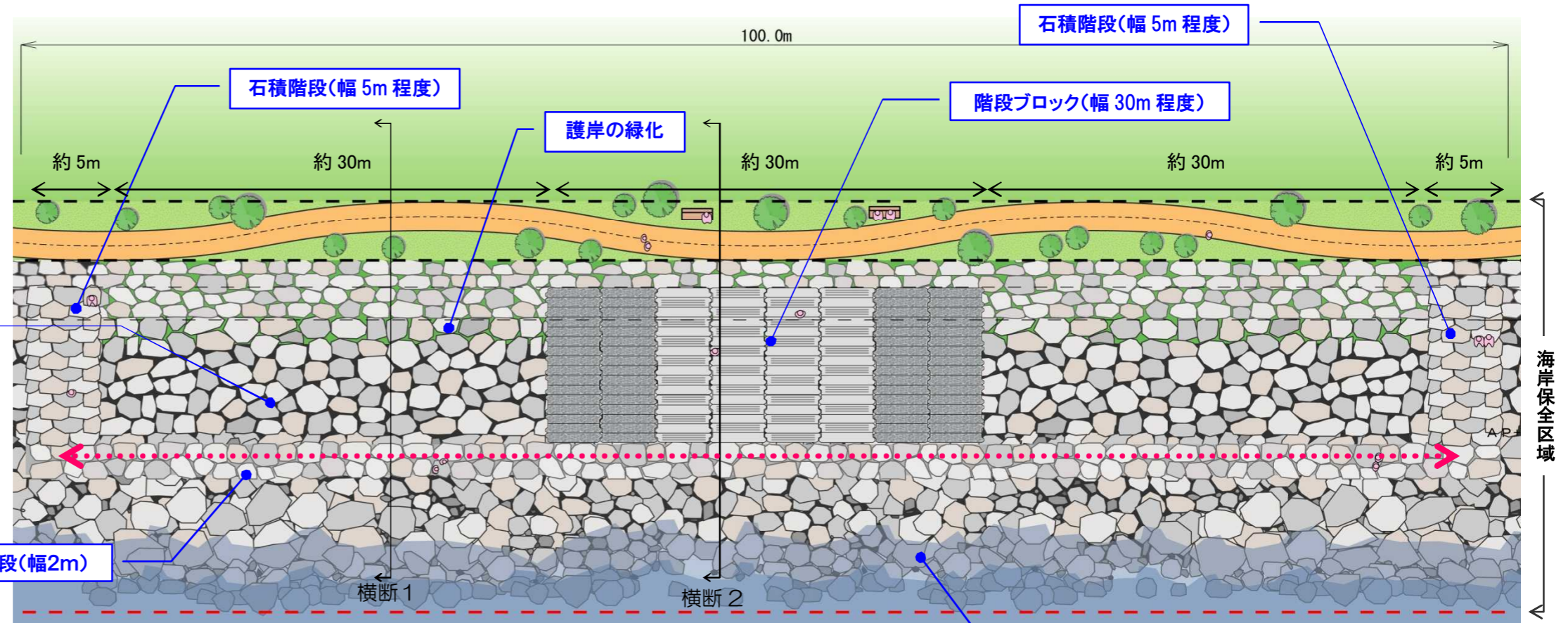
■ 整備概要

- ・安全に水際まで降りられる階段を3箇所に整備する。
- ・区間中央部の階段ブロックの幅員は30m程度確保し、両端2箇所の自然石積階段の幅員は5mとする。
- ・水際の縦断的な移動(階段間の移動)に配慮して、AP+2.1mの高さに幅員2mの小段を設置する。

標準部の石は水平に置き、凹凸は許容し平均3割勾配とする。

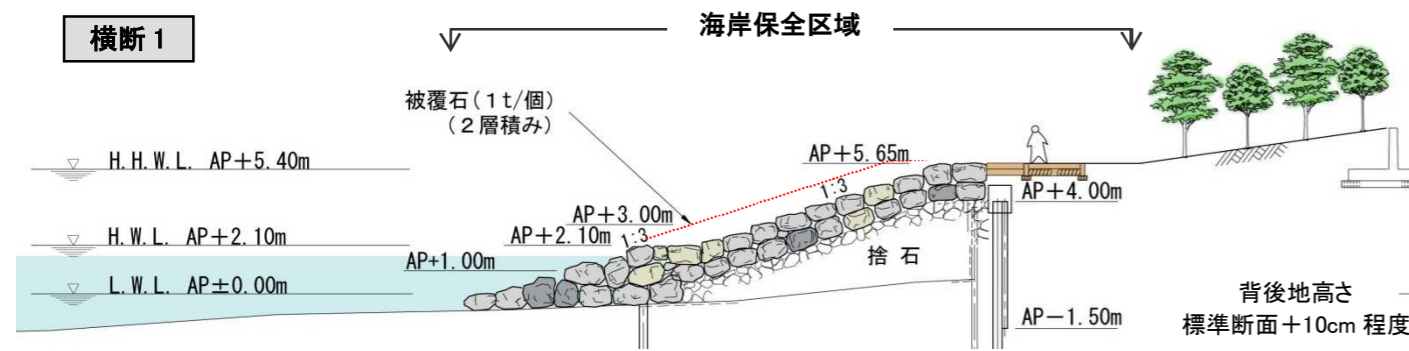
小段高 AP 2.1m
小段幅 2m

小段(幅2m)



海岸保全区域

横断1



横断2

